

防災

くわんごんごんごん

非常持ち出し品

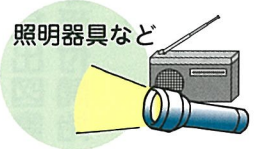
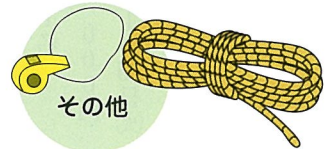
いざというときは、ただちに避難しなければならぬこともあります。また災害は、家族全員が一緒にいるときに発生するとは限りません。そんなときに備えて、非常持ち出し品を準備しましょう。家族で非常持ち出し品の準備をすれば、防災意識が高まり必要なものを入れ忘れることもなくなります。

非常持ち出し品

- 〔貴重品〕 現金、権利証書、印鑑等。
- 〔携帯ラジオ〕 予備の電池。
- 〔懐中電灯〕 一人に1つ。予備の電池。
- 〔非常食品〕 水（一人一日3ℓ）、カンパン、缶詰、栄養補助食品等調理せず食べられる物。
- 〔応急医薬品〕 絆創膏、傷薬、包帯、胃腸薬、解熱剤、消毒薬等。
- ◎最低3日程度の食料等を準備しましょう。
- ◎いくつかのリュックサックに入れ、持ち出しやすい所に置いておきましょう。

家族で確認しておこう

- ★家族が離れているときに災害が発生した場合の連絡方法の確認。
- ★万一、避難する事となったときの避難場所の確認。



消防自動車を配属

11月27日、町消防団第5分団第7部（町原）に小型動力ポンプ付積載車（水槽付）が配属されました。

町では防災対策の一環として、消防車両の整備を計画的に行っており、今年度は、配属以来17年を経過し老朽化した5分団7部の消防自動車を更新し、消防力の充実を図りました。



▲1,000ℓの水槽付消防車



▲役場駐車場で行われた配属式

家族みんなで防災会議

- 家族一人ひとりの役割分担
- 家屋の危険箇所チェック
- 家具の安全な配置と転倒防止対策
- 非常持ち出し品のチェックと入れ替え・補充
- 災害時の連絡方法や避難場所・避難経路の確認